

平成 19 年 10 月 18 日

各 位

大陽日酸株式会社

ヘリウム生産に関する合弁事業の開始について

大陽日酸株式会社(社長:松枝 寛祐)は、米国 100%子会社の Matheson Tri-Gas, Inc.(本社:米国ニュージャージー州)を通じて Air Products and Chemicals, Inc.(本社:米国ペンシルバニア州)と折半出資により合弁会社を設立し、ヘリウムの生産を開始することで合意しましたのでお知らせ致します。

上記合弁会社は、米国ワイオミング州に新たに建設される天然ガス生産設備より粗ガスヘリウムの供給を受け、2009年より年間2億立方フィートのヘリウムの生産(液化・精製)を計画しています。また、数年後には、生産規模の拡大が予定されています。

Cimarex Energy Co.(本社:米国コロラド州)と同社のパートナーである Riley Ridge LLC(本社:米国ワイオミング州)の共同運営により、ワイオミング州 Riley Ridge ガス田にて、2009年より新規の天然ガス生産が予定されています。

ヘリウムは空気中に極めて微量しか含まれておらず、世界でもごく限られた地域(米国、ロシア、ポーランド、アルジェリア、カタールの 5 カ国)の天然ガス田で採掘・精製されている貴重な資源であり、世界における生産量の半分以上を米国が占め、わが国は国内需要のほぼ全量を米国からの輸入に依存しております。

当社は、昨年 9 月に Linde よりヘリウム事業の一部を買収し、世界で 6 社のみの“1 次卸”のポジションを日本企業として初めて獲得しました。今回の合弁会社の設立は、更に一步踏み込み、当社が液化ヘリウムの生産メーカーとなるとともに、日本国内のヘリウムトップサプライヤーとしての地位をより強固にすることになります。

北米でのヘリウム生産設備の定修やプラントトラブルにより、ヘリウム生産量が不足する一方、ヘリウム需要は世界的に増加傾向を示しています。このため、ヘリウムを取り巻く需給環境は今後も厳しさが続くものと思われませんが、このヘリウムソースの獲得により、国内のヘリウム需給問題の解消に、2009年以降一定の効果が期待されます。

以 上

[本件に関するお問い合わせ]

大陽日酸株式会社	ガス事業本部ガス営業部	安藏	TEL 03-5788-8300
	総務本部社長室広報部	田島	TEL 03-5788-8015